

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-2-8-3
事務事業名 国民健康保険直営診療業務事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	国保直	03-010102001	細々目名	係等名	医事係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	2	国民健康保険事業・老人保健事業（医療も含む）の充実		
	基本事業名	8	国民健康保険直営診療所運営事業		

事業概要 実施内容	白岩診療所で地域医療及び予防医療、在宅患者の往診を行っている。 診療時間：平日9時～16時、往診は午後～。実施医療は、内科及び外科。				
根拠法令等	本宮市国民健康保険診療所条例、医療法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	37,981,366 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	4,940,898 円	12 役務費	1,838,969 円	18 備品購入費	787500 円
	8 報償費	円	13 委託料	660,713 円	19 負担金補助及び交付金	65600 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	1,065,897 円	合計	47,340,943 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		住民	
手段（事業の具体的な内容、手順等）		診療（予防接種、健診）	
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	重症化の予防	活動指標名・式（アウトプット）	活動の大きさを表す指標
		指標 名称 診療所開所日数 (1) 式 244日 指標 名称 延べ患者数 (2) 式 6375人	
		成果指標名・式（アウトカム）	意図の達成度を表す指標
		指標 名称 年間受診件数 (1) 式 4699件 指標 名称 (2) 式	
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 重症化を予防し、地域医療に貢献する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	年度（最終目標）
指標	活動指標（1）	日				244	241
	活動指標（2）	人				6,375	6,400
	成果指標（1）	%				4	
	成果指標（2）						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			47,341	47,341
	事業費計（A）	千円			47,341	47,341	
	職員数	人				1.5	1.5
	人件費	人件費平均額（年）	千円			8,372	8,373
人件費計（B）		千円			12,558	12,560	
総事業費（A+B）		千円			59,899	59,901	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
後期高齢者制度が平成20年度からスタートした。 薬剤の後発品使用が増えている。 在宅訪問診療の増加
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
かかりつけ医として地域住民の健康を保持してほしい。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
重症化を予防し、地域医療に貢献するため上位施策との整合性がある。	民間病院が遠く、地区住民負担が大きいため、市で診療所を開く必要がある。	民間病院が遠い地区住民が対象であり（白沢地区住民）、診療業務を通し、住民の健康を維持することが目的のため、対象・意図は妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
現体制での患者増は限界である。	民間病院が遠く、地区住民の負担が大きいため。	類似事業なし。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
医薬品は後発品を採用し経費削減に取り組んでいる。また、現体制を維持するため臨時職員の配置は不可欠である。	事務職員は1人しかいなく、兼職は不可能。正職員看護師の1人配置も、業務責任上必要である。	民間病院が遠いのは白沢地区だけであり、受益者負担は適正である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	地域医療のために、現状を維持することが必要である。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
現状維持に努める。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
限られた人員で業務を行っているため、兼職 (職員が数ヶ月以上の長期休暇になった場合等) も必要である。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						